

未来の風をつかみ、大きく羽ばたけ

The University of Kitakyushu Information SEIRAN

発行日/2012年9月20日 発行元/北九州市立大学広報入試課

Seiran

Vol.29

公立大学法人 北九州市立大学 学報

青嵐

題字：阿南 惟正 前理事長筆

入学式

ENJOY! UK LIFE!

ひびきのキャンパス成績優秀者表彰
国際関係学科成績優秀者表彰

入試・就職状況 教員人事・会議



特集

東日本大震災関連 プロジェクト

第2次派遣

◎学生インタビュー ◎活動報告

東日本大震災関連



本年3月9日～16日に行われた第二次派遣では、瓦礫の撤去等の作業、復興商品の販売支援といったボランティア活動をはじめ、南三陸町追悼式への参列、現地の小学校・高校を訪問し義援金を届ける活動等を行いました。作業内容は半年前の第一次派遣の際と大きな変化がなく、被災地の復興へ向けた道のりの遠さ、そして継続したボランティアの必要性を再認識しました。

また、北九州市内でも出来る支援活動として、本市に避難されている被災者の方々を市内の観光地等に招待し、本学学生との交流を図るイベントを開催しています。本市への避難世帯には子育て世代が多いことから、親子で楽しめる企画を中心としており、これまでスペースワールドや門司港レトロ、平尾台等へのツアーを実施しました。



プロジェクト

第2次派遣

東日本大震災プロジェクトに参加して

何か少しでもお役に立ちたい



外国語学部3年 金 美香 さん

東日本大震災から数日後に半年間のアメリカ留学が決まっていた、複雑な気持ちのまま渡米しました。日本から離れていても東日本大震災のことは常に心にあり、何か少しでもお役に立ちたいと募金活動を行っていました。昨年11月のプロジェクト報告会に参加し、やはり現地に赴きたい気持ちが強くなり、第2次派遣として宮城県の南三陸町に入りました。

小学校に義援金を届けるという活動に参加したのですが、その際に現地でかけられた言葉は「私たちのことを忘れないで」というメッセージ。帰福後は、遠く離れた場所においても出来る支援を少しでも長く続けていくことが大切だと思い、復興支援商品のPRや東北からの避難者のサポートに努めています。

今こそできることを始めよう！



地域創生学群2年 桐野 孝誠 さん

東日本大震災のニュース映像は、高校を卒業して間もない自分にはかなり大きな衝撃を与えました。入学後は「大学生になった今こそできることを始めよう！」という気持ちが強くなり、すぐさまプロジェクトに参加しました。

天災を自分の目で確認し、想像を超える現地の変わりように、最初はただただ驚くばかりでした。ボランティアとして瓦礫撤去や側溝の清掃などを中心に行いましたが、皆さんの生活の一部だったものが瓦礫という扱いになってしまったことに、熱いものが込み上げてきたのを覚えています。

現地に行かないとわからないことはたくさんありますが、サポートの方法はいくつでもあります。大切なことは関心を失わないこと、それが一番大事だと思っています。

東日本大震災関連プロジェクト(プロジェクト421)報告会

7月8日(金)に北方キャンパス本館A-101教室にて東日本大震災プロジェクト第二次派遣報告会が行われました。

報告会では、南三陸町で行ったボランティア活動の報告や、南三陸町の福祉作業所職員とのパネルディスカッションが行われました。



TOPIC 被災地からの現場ルポ

毎日新聞の朝刊に、「被災地報告書—北九大生現場ルポ」が掲載されています。(不定期)
半年間休学して宮城県南三陸町でボランティア活動をしている学生の、日々の体験談や思いが紹介されます。現場で彼らが体験した生の声に、読者の皆さんも、きっと何かを感じるでしょう。

これまでの活動実績

- 第一次派遣:平成23年9月16日～24日 学生17名、教員2名
- 第二次派遣:平成24年3月9日～16日 学生19名、教員3名
- 第三次派遣:平成24年9月10日～18日 学生20名、教員3名
- 市内避難者向けツアー:全6回実施

問い合わせ先:地域共生教育センター(2号館1階)
TEL:093-964-4092

平成24年度4月入学式

新たに1,613名の学生が入学!



4月4日(水)に北方キャンパスの体育館兼講堂において、平成24年度入学式が行われ、新たに1,613名(学部生1,413名、大学院生200名)の学生が入学してきました。

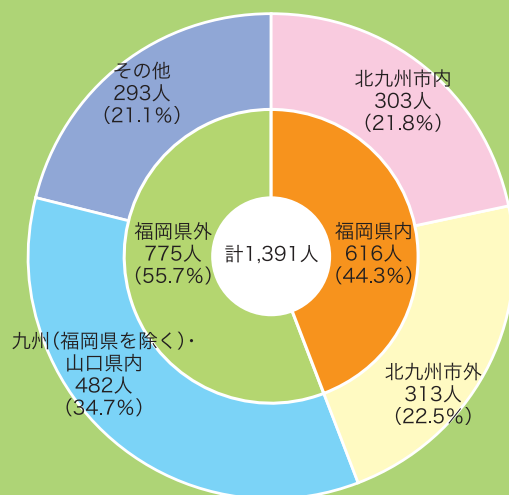
石原進理事長からは、新入生への式辞として、「Think globally, Act locally」という言葉を例にあげ、「地域社会で活躍するためにも、本学キャンパスにとどまらず、地域社会から世界まで、多岐にわたる分野の知識と経験を身につけ、互いに切磋琢磨する良い友人をたくさん作り、密度の濃い学生生活を送ってほしい」という言葉が贈られました。

また、近藤倫明学長は、「皆さんがこれから生きていく社会には、1昨年前に発生した東日本大震災に象徴される大規模災害、環境、経済、情報化、先進国の少子化などといった課題が山積みです。このような中で生きる皆さんにとって、本学で学ぶべきことは身の回りに無限にあります。志を高く持って勉学に真剣に取り組み、学生生活を実り多いものにして下さい。」と新入生に向けてエールを贈りました。

◆入学者数・男女数(学部生)

		男子	女子	
外国語学部	英文学科	119	44(37.0%)	75(63.0%)
	中国学科	52	17(32.7%)	35(67.3%)
	国際関係学科	80	24(30.0%)	56(70.0%)
経済学部	経済学科	143	85(59.4%)	58(40.6%)
	経営情報学科	148	78(52.7%)	70(47.3%)
文学部	比較文化学科	145	25(17.2%)	120(82.8%)
	人間関係学科	81	19(23.5%)	62(76.5%)
法学部	法律学科	179	101(56.4%)	78(43.6%)
	政策科学科	77	41(53.2%)	36(46.8%)
地域創生学群	地域創生学類	96	36(37.5%)	60(62.5%)
国際環境工学部	エネルギー循環化学科	48	36(75.0%)	12(25.0%)
	機械システム工学科	46	46(100%)	0(0%)
	情報メディア工学科	75	68(90.7%)	7(9.3%)
	建築デザイン学科	52	34(65.4%)	18(34.6%)
	環境生命工学科	50	32(64.0%)	18(36.0%)
合計		1,391	686(49.3%)	705(50.7%)

◆出身地域別割合(学部生)



ENJOY! THE UNIVERSITY OF KITAKYUSHU LIFE!

北九州市立大学には様々なサークル、学生活動があり、それぞれ活気に満ちた学生生活を楽しく送っています。そんなサークル活動や学生活動の成果をご紹介します。

ひびきの GPA 表彰

平成24年度ひびきのキャンパス成績優秀者表彰

国際環境工学部では右記の15名が成績優秀者に選ばれました。6月19日(火)に表彰式が行われ、近藤学長から賞状と楯が授与されました。



表彰者名簿

学 科	受賞名	氏名
エネルギー循環化学科	最優秀賞	荒川 美咲
	優秀賞	小江 彩也香
		沼野 愛佳
機械システム工学科	最優秀賞	大池 亜斗夢
	優秀賞	福原 百合子
		小西 敬三
情報メディア工学科	最優秀賞	黒岩 諒
	優秀賞	高田 栞
		藤田 敏之
建築デザイン学科	最優秀賞	古屋 孝男
	優秀賞	山口 峻
		松下 剛大
環境生命工学科	最優秀賞	境 志穂
	優秀賞	山本 紘子
		谷口 舞

外国語学部表彰

平成23年度国際関係学科成績優秀者表彰

国際関係学科では、教員による厳正な審査により、成績優秀者を決定し、3月24日の卒業式において表彰しました。

この表彰は平成22年度に創設された制度で、平成22度は対象者がいなかったため、今年度はじめて受賞する学生が誕生しました。

- ◇受賞学生 新山千夏
- ◇卒論題目 WTOにおける「貿易と環境」問題
- ◇指導教員 小尾美千代

なお受賞者には、賞状の他副賞として盾と図書カード1万円分が贈られました。

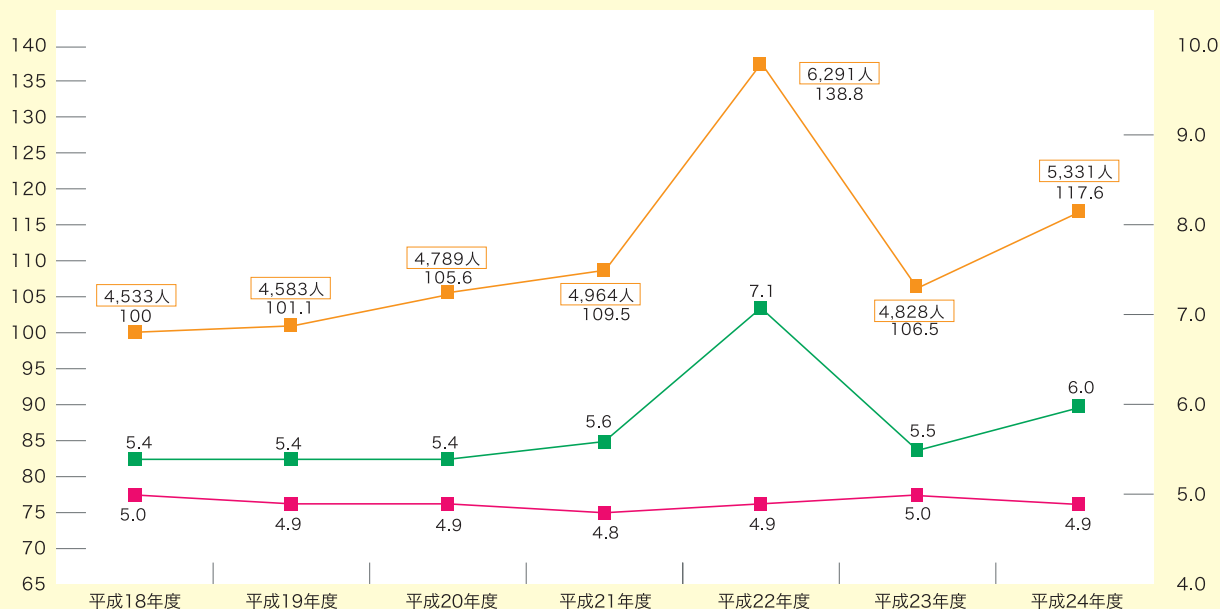


1. 平成24年度入試結果について

平成24年度一般選抜試験の志願者数・志願倍率は5,331人・6.0倍と平成23年度の4,828人・5.5倍を上回るという結果となりました。平成23年度に減少した反動(隔年現象)と考えられます。

一般志願者数及び志願倍率の推移

※平成18年度を100とする 囲み内は志願者数(人)



2. 平成25年度入試の変更点について

平成25年度入試から、次の点が変更されます。詳しくは、入学者選抜要項をご覧ください。

【推薦入試における地域推薦の基礎要件の見直し】

地域推薦の基礎要件について、北九州市外に所在する高等学校における、北九州市内居住者の範囲を変更します

【地域創生学群(一般選抜)での配点変更】

個別学力試験について、面接の配点を変更します。

【地域創生学群(AO入試)での変更点】

基礎学力テスト等において、面接方法を変更します。

平成25年度外国語・経済・文・法学部、地域創生学群、国際環境工学部入学試験

入学試験日	入学試験名	募集要項配布時期	出願期間	
平成24年 6月10日(日)	編入学・再入学(国際環境工学部のみ)	5月上旬	5月14日(月)~5月18日(金)	
9月12日(水)	編入学・再入学(外国語・経済・文・法学部)	7月上旬	8月16日(木)~8月21日(火)	
9月30日(日)	AO入試 ・外国語学部英米学科 ・地域創生学群	7月上旬	9月 3日(月)~9月 7日(金)	
10月21日(日)				1次選考 2次選考
11月25日(日)	推薦入試 社会人特別選抜(法学部、地域創生学群、国際環境工学部のみ)	10月上旬	11月1日(木)~11月7日(水)	
平成25年 1月19日(土) 1月20日(日)	大学入試センター試験		※出願先は 大学入試センターになります。	
2月10日(日)	帰国子女学生特別選抜 外国人留学生特別選抜	11月中旬	1月7日(月)~1月11日(金)	
2月25日(月)	一般選抜(前期日程)	11月下旬	1月28日(月)~2月6日(水)	
2月26日(火)				経済・文・国際環境工学部
2月27日(水)				外国語・法学部、地域創生学群(1日目) 地域創生学群(2日目)
3月12日(火)	一般選抜(後期日程)	外国語・経済・文・法・国際環境工学部		

平成23年度卒業生の就職決定率は92.7%となっており、前年度(91.4%)を1.3ポイント上回りました。

就職状況と実績

平成23年度就職状況

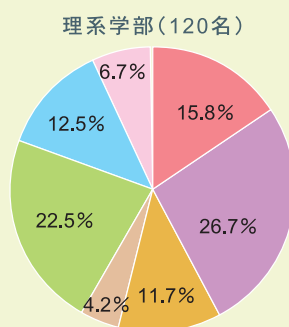
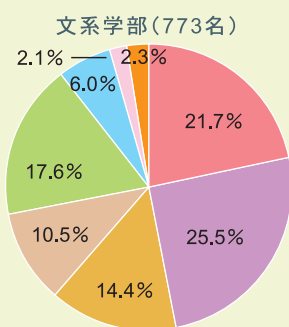
	外国語学部	経済学部	文学部	法学部	国際環境工学部	計
就職率 ^{※1}	75.6%	70.1%	67.1%	69.3%	84.5%	72.2%
就職決定率 ^{※2}	95.3%	90.6%	89.7%	95.2%	92.3%	92.7%

※1 就職率=就職者/大学院進学者を除いた卒業生 ※2 就職決定率=就職者/就職希望者

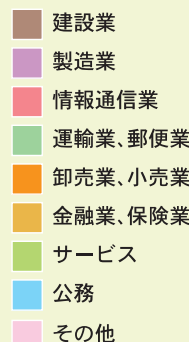
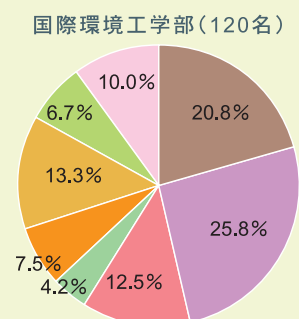
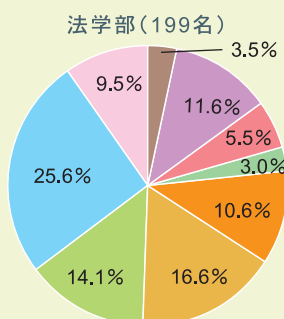
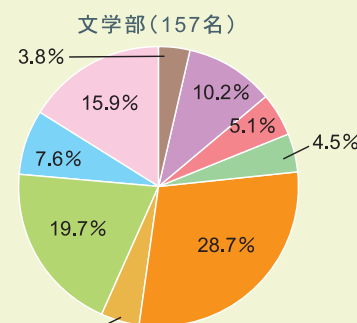
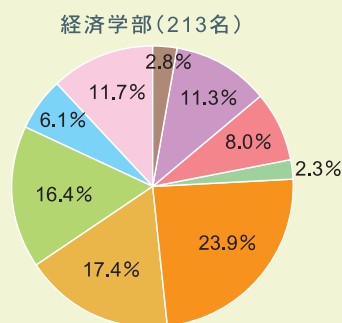
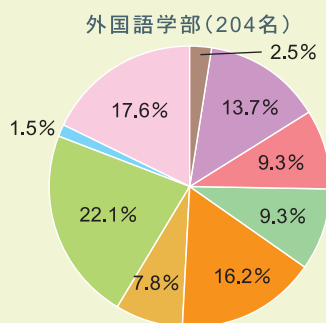
平成23年度学部別・男女別就職決定率

	外国語学部	経済学部	文学部	法学部	国際環境工学部	計
男	98.1%	87.9%	88.9%	95.5%	91.0%	92.1%
女	94.4%	93.7%	89.9%	94.9%	95.1%	93.2%
計	95.3%	90.6%	89.7%	95.2%	92.3%	92.7%

平成23年度地域別就職先内訳(文系・理系別)



平成23年度業種別就職先内訳(学部別)



教員人事

[副学長]

岡本 博志(評価担当)
梶原 昭博(産学連携、ひびきのキャンパス担当)
木原 謙一(教育、研究、国際交流担当)

[学部長等]

外国語学部長	伊藤 健一
経済学部長	吉田 祐治
文学部長	松尾 太加志
法学部長	山本 光英
国際環境工学部長	龍 有二
地域創生学群長	伊野 憲治
大学院社会システム研究科長	横山 宏章
大学院マネジメント研究科長	王 効平
大学院国際環境工学研究科長(兼務)	龍 有二
学生部長	田部井世志子
教務部長	田村 大樹
都市政策研究所長	古賀 哲矢
国際教育交流センター長(兼務)	木原 謙一
情報総合センター長	隈本 覚
基盤教育センター長	漆原 朗子
入試広報センター長	柳井 雅人
キャリアセンター長(兼務)	岡本 博志
地域貢献室長(兼務)	梶原 昭博
評価室長(兼務)	岡本 博志
アジア文化社会研究センター長(兼務)	横山 宏章
地域共生教育センター長(兼務)	伊野 憲治
環境技術研究所長(兼務)	梶原 昭博

[退職](平成24年3月31日付)

法学部准教授	中山 布紗
マネジメント研究科教授	北 真収
基盤教育センターひびきの分室教授	上村 隆一
外国語学部教授	小尾 美千代
外国語学部教授	山崎 和夫
文学部教授	新村 昭雄
国際環境工学部教授	須藤 勝蔵
国際環境工学部教授	梶谷 洋司
国際環境工学部教授	松藤 泰典
国際環境工学部教授	浅岡 佐知夫
国際環境工学部教授	三根 直人

[採用](平成24年4月1日付)

○教授
法学部(基盤教育センターから転任) 小野 憲昭

○准教授
外国語学部 フィオナ・クリーサー
文学部 高山 智樹
経済学部 山下 剛
法学部 石田 信平
マネジメント研究科 鳥取部 真己
国際環境工学部 小山田 英弘
国際環境工学部 村上 洋
基盤教育センターひびきの分室 岡本 清美
異文化言語教育(英語)

○講師
基盤教育センター教養教育部門 廣川 祐司
国際環境工学部 保木 和明
国際環境工学部 今井 裕之
国際環境工学部 京地 清介
国際環境工学部 董 青

会議開催

第25回経営審議会

平成24年6月18日(月)

【議案】

- 第1号 平成23年度計画に係る自己点検・評価報告書について
- 第2号 平成23年度財務諸表、決算報告書及び事業報告書について
- 第3号 外国語学研究科の廃止について
- 第4号 学長選考会議委員の選出について

第159回教育研究審議会

平成24年3月27日(火)

【審議事項】

- 第1号 特任教員等の選考について
- 第2号 基盤教育センター長等の選考について
- 第3号 各種委員会委員の選考について
- 第4号 大学院学則の改正について
- 第5号 学士課程教育における三つの方針の策定について
- 第6号 大学院担当教員資格要件審査規程について
- 第7号 新図書館の基本計画について
- 第8号 平成23年度後期学生会交渉申入書の回答について
- 第9号 国際教育交流センター規程の改正について

第160回教育研究審議会

平成24年4月10日(火)

【審議事項】

- 第1号 特任研究員の選考について
- 第2号 学長選考会議委員の選出について
- 第3号 平成23年度日本学生支援機構奨学金返還免除候補者(大学院生)の推薦について
- 第4号 「北九州市立大学日本学生支援機構奨学金返還免除候補者の選考について(基準)」の一部改正について

第161回教育研究審議会

平成24年4月24日(火)

【審議事項】

- 第1号 学長選考会議委員の選出について
- 第2号 教員の採用について
- 第3号 名誉教授の称号授与について

【報告】

- 1 平成24年度入学者選抜試験の結果について
- 2 平成24年度入試広報計画について
- 3 平成23年度卒業生の就職状況について
- 4 新図書館の基本計画について
- 5 北方・ひびきの連携の実施について
- 6 地域創生学群における地域人材の養成と評価について
- 7 東日本大震災関連プロジェクト学生ボランティアの第二次派遣について

第162回教育研究審議会

平成24年5月15日(火)

【審議事項】

- 第1号 教員の採用について
- 第2号 法学部規程の改正について

第163回教育研究審議会

平成24年5月22日(火)

【審議事項】

- 第1号 教員の人事について
- 第2号 特任研究員の選考について
- 第3号 外国語学研究科の廃止について
- 第4号 北方・ひびきの連携プロジェクト会議の報告について
- 第5号 環境ESDプログラムの開設について

第164回教育研究審議会

平成24年6月12日(火)

【審議事項】

- 第1号 再任審査委員会の設置について
- 第2号 情報総合センターの要員について

第165回教育研究審議会

平成24年6月26日(火)

【審議事項】

- 第1号 教員の採用について
- 第2号 特任研究員の選考について